



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2020年
3月号
(第44号)

今月のことば

「こういうわけで、いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。その中で一番すぐれているのは愛です。」

新約聖書 コリント 13:13

2019～2020 年度 主題

クラブ会長 深尾香子「等身大を究めよう」

東新部部长 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCAのために。」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)「より良い明日のために今日を築く」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ:BF, メネット

「BFはBrotherhood Fundの略で、使用済み切手の換金による資金、今では現金拠出が主流。メネットは男性会員のパートナー」

3月例会プログラム

日時：3月3日(火) 18:30～20:00

会場：ベルブ永山 3階講座室

司会：藤田 智 受付：峰岸幸枝

- *開会点鐘 深尾会長
- *ワイズソング 一同
- *今月のことば 峰岸幸枝
- *ゲスト・ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *クラブ・ディスカッションII
「楽しいワイズライフのための話し合い」
- *チャリティバザー報告
- *チーム報告(農園、シェアインド、多摩社協)
- *YMCA ニュース・連絡等
- *ハッピーバースデイ/アニバーサリー
- *スマイル
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

(3月例会の食事は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、中止とします。)

「活動が充実した、わがワイズメンズクラブへ」



世の中が、肺炎を引き起こす新型コロナウイルスで大変となっている最中、わが東京多摩みなみワイズメンズクラブは、2月11日(火)に立川市のクレバリーホーム展示場内において、チャリティバザーを開催いたしました。みんなが協力して、品物を集め、そして販売し、その結果、売り上げもかなりのものでありました。これこそ、何も無い所からお金を稼ぐ、本当の活動と私は評価いたしたいと思います。初めての試みでしたから、反省などいろいろなことがあるでしょう、しかし、我がクラブはやり遂げた思いでいっぱいなのではないでしょうか。この3年半もの間、私たちは種々のことに取り組んできました。多摩市内のお祭りではカルビドックを、町田市内のぼんぼこ農園では野菜栽培など、自分たちのアイデアで活動を始めたものもあり、また、お世話になっている多摩市社会福祉協議会などとの合同のものもあります。なかなか忙しいのですが、これらをうまくクラブの年間行事として取り込めれば、経営もスムーズになると思います。ただし、メンバーが不足しているのも事実です。みなさん、わがワイズメンズクラブに入会してみて、共に活動してみませんか！！

(藤田智)

3月の Happy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》滝口恵子(1日) 藤田 智(7日)

深尾香子(22日)

《結婚記念日》石田孝次(3日)

2月例会	在籍14名 (内広義会員2名) 例会出席11名	出席内訳	メンバー 11名	BF		ファンド	
			メーキャップ 0名	切手 47g(今年度累計 894g)	オークション 0円		
			出席率 92%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 8,000円)		
			メネット 0名	ぼんぼこファンド 0円	スマイル 4,000円		
			ゲスト・ビジター 0名	(今年度累計35,046円)	(今年度累計 38,351円)		

2月例会報告

2月4日(火) 18:30から、ベルブ永山3階講座室にて2月例会が開催されました。司会は田中さん、受付と「今月のことば」は藤田さんでした。夕食は、2月恒例のTOF ディナー。夕食をおにぎりにして差額をTOF 献金に寄付しました。



今回はスピーチの時間にクラブ内ディスカッションを行い、議題2点について意見を交換しました。1点目「例会食事の見直し」では、食事費用と年会費の分離を決定。更に例会の構成を見直し、3月例会は試行的に例会終了後に食事することになりました。2点目「会長経費の予算化」では、会長が参加必須となるイベントにかかる経費の一部を、クラブ予算で補助することが決まりました。(小早川記)

《出席者》「メンバー」11名：石川、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引



2月第2例会報告

2月10日(月) 19:00から、ベルブ永山4階視聴覚室にて2月第2例会が開催されました。当日は東新部部長公式訪問として、小川部長と役員の方々が来訪されました。定例・審議事項では、4月例会の「深尾会長のお茶会卓話」実施が決まりました。報告・確認事項では、今年度の積み残し事業振り返りが行われ、想定客層の明確化と会場確保が企画実現の課題だという認識を共有しました。審議事項では、クラブで負担する会長参加イベントの対象を整理しました。終了後は有志にて懇親会を行いました。

《出席者》「メンバー」7名：石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、「ビジター」6名：小川圭一、朝倉正昭、村野繁(東京世田谷)、加藤義孝、長澤弘、佐藤茂美(東京) (小早川記)

3月例会：クラブディスカッションⅡ

3月例会では、2月例会に引き続き「楽しいワイズライフのためのクラブディスカッション」を行います。以下2項目の議題について、メンバー間で意見交換を行う予定です。

- (1) 献金のありかた
- (2) 新たなファンド作り

東日本区 Change! 2022 シンポジウム報告

2/1(土)13時から東日本区主催の「Change!2022 シンポジウム」が東京 YMCA 社会体育・保育専門学校(東陽町)で開催されました。山田敏明東日本区理事(下写真)をはじめ、西日本区から将来構想特別委



員会委員長の森田恵三さん(京都ウエスト)、委員の大野勉さん(神戸ポート)の参加も含め、100名超のワイズが出席しました。



発題は、栗本治郎委員長(上写真)の「Change!2022 アクションプラン」をはじめ、甲府21クラブ野々垣健五さんの「16名から36名へ会員増強の実践」、千葉クラブの長尾昌男さんの「(仮)千葉ウエストクラブ設立準備状況」でした。これらを受けて、10グループに分かれて活発なディスカッションが行われました。最後に「Change!2022 宣言」を採択し、シンポジウムを閉じました。熱心な話し合いで終了時刻も17時を過ぎてしまいました。参加者のみなさんと「今こそワイズが変わらなければ衰退する」という気持ちを共有でき、「では、どのように変えていけばよいのか」「それは、私たち一人ひとりの行動にかかっている」ということを認識し合えたのではないのでしょうか。シンポジウムの熱気そのままに、場所を東京YMCAホールに移して、懇親会が行われました。当クラブからの出席は深尾、石田、小野、伊藤の4名でした。深尾、石田、伊藤はグループディスカッションのファシリテーターも務めました。(伊藤記)

チャリティバザー報告

2月11日快晴のもと、多摩みなみクラブにとっては初めての、台風被害による被災地支援につなげたい！と「チャリティバザー」を開催した。場所探し、物品集め、価格設定、備品調達等々事前の準備が、関わったものにしかわからない大変なものであった。知り合いのクレバリーホームの社長に依頼して、素敵なモデルハウスを無料で借りることが出来た。



アクセスも多摩センターからモノレールで一本、駐車場も無料、とクリア。あとは来場者の動員問題。チラシを作り、主旨説明と共にFacebookにアップ、手紙と共に知人に郵送、LINEでの発信など、ありとあらゆる手段で宣伝をした結果、事前および当日のチラシ配り、呼び込みも功を奏して、近所の方

を始め、遠く三鷹、青梅からも来てもらえた事は効果があったのだと思うと同時に、主旨に賛同してもらえたことに感謝。

メンバー全員が同じことをしていればと思うと少し残念な気がする。Y's関係では、はるばる大野



勉様、谷治様も来場してくださり購入してくださったこと、また、東京八王子クラブの小口様には早朝よりお手伝い、購入いただき有りがたかった。お陰さまで目標達成の大成功だった。支援方法などを考えてお役に立たせていただきたいと思う。

(真藤記)



バザー会場集合写真(田中さん撮影、深尾さん早退)

東新部フレッシュワイズセミナー報告

2/15(土)13:30~16:30 東京YMCA山手センターでフレッシュワイズセミナーが開催されました。参加者は東京、東京むかで、東京世田谷、東京多摩みなみ、東京町田スマイリングクラブ計15名でした。当クラブからは、深尾(準備のみ)、石田、滝口、伊藤の4名でした。東新部ではこれまで3年間にわたってEMCシンポジウムを開催してきましたが、今回はフレッシュワイズセミナーに戻して、東京多摩みなみクラブ、東京町田スマイリングクラブの新しい動きをふまえ、Change!2022のワイズ改革にも繋がることを期待して開催されました。まず、星野太郎東京YMCA副総主事から「新しいYMCA」について報告があり、「人の一生への伴走サポート」という新しいコンセプトは新鮮な感覚でした。このあと、当クラ



ブの滝口さん、石田さん(上写真中央2人)、また、東京町田スマイリングクラブの為我井さん、城田さん、松井さんからクラブの活動のことやワイズの改革案などを発題してもらいました。当クラブのぽんぽこ農園、チャリティバザー、地域活動(まつり)参加、ファン作りなどの取り組みに関心がもたれました。東京町田スマイリングクラブでは若い会員への会費を月1,000円としてボランティアの意志を持つ若い会員を取込もうというクラブの姿勢に注目が集まりました。そのあと、発題をもとに全員で率直な討議を行いました。クリスチャニティについては意見の対立も見られましたが、お互いの意見を知ることによって良かったと思います。Change!2022に向けて前向きな意見交換ができ、充実したセミナーとなりました。最後に全員でパチリ(下写真)。(伊藤記)

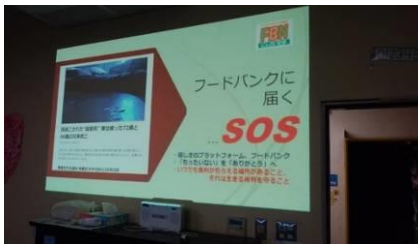


各種献金の状況

2019-20年度各種献金の納期限を迎え、2月13日に東新部会計宛て125,130円振込をいたしました。当クラブでは献金することを当然と位置づけているだけでなく、志をもって自由献金にご協力いただけるメンバーがいることから、目標額である89,050円を大幅に上回る金額を献金できたことに感謝を申し上げます。また、2月の例会の食事は「TOF」を実施することにより、世界中の「食事にも事欠く人々」に想いを馳せることができました。(綿引記)

他クラブ訪問 所沢クラブの例会参加

2月8日(土)に所沢クラブの例会に参加しました。同クラブメンバーの黒川さんが、5年前からNPO法人フードバンク西埼玉を立ち上げ、地域ボランティア活動を展開する中で『フードバンクに届くSOS』の卓話と埼玉YMCA川越の「ユースボランティア・リーダーズフォーラム報告」を拝聴しました。苦節5年のご苦勞の数々、危機



迫る困窮の実態、涙ぐましいメッセージ交換と食糧支援、役所への架け橋など様々な問題に真正面から取り組み、中々胸襟を開かない要支援者に生きる希望と自活再生への勇気をもたらす地道な活動を所沢クラブのメン

バーが、多くの場面で協力し合いバックアップ体制が出来上がっている。地域CS活動として定着し、役所だけでなく、地域住民からの支援の輪も広がり地に足のついた社会貢献ができて



いることを知りました(右写真：発表の様子)。我がクラブもシェア・マインドさんとのコラボ事業に取り組んでいますが、今後の活動に向け大いに参考にしたいと感じました。また、今ユースボランティアリーダーに求められることと言うテーマで報告され、リーダー達の熱意とチャレンジングな姿を見て、ワイズの表の顔は、YMCAを支援する団体ということを改めて認識し直しました。大人ではない、こどもでもない。斜め上の存在としてこども達と触れ合う中で共に成長することをテーマに掲げ、それにひた向きに取り組んでいる様子が伝わってきました。今後、西東京センターのリーダーたちとの接触頻度を上げ、YMCAに対する支援のあり方について改めるべきとの結論に至りました。(石田記)

新型コロナウイルスの影響

新型コロナウイルスの感染拡大が収まりません。東日本区次期クラブ会長・部役員研修会、東京町田スマイリングクラブ1周年記念例会も中止など、ワイズへの影響が深刻さを増しています。2/24(月)現在、全世界の感染者は79,521名、死者2,625名、日本でも感染者850名超、死者も3名となっています。各自が予防を徹底するしかなさそうです。(伊藤記)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

◆にほんご学院スピーチコンテスト開催報告
2/17(月)に実施。詳細は別掲(下記)をご覧ください。

◆ソシアス開催報告

2/11(火・祝)に40名の参加者が集い行われました。会員の在り方について5つの分団で話し合い、YMCAに提言した内容は総主事を介して2020年度の運営方針に反映されるなど、有意義な交流が持たれました。

◆台風19号被災長野県支援報告

2/15(土)13:30~15:30 清泉女学院大学にて、台風19号により甚大な被害を受けた長野県支援のため、長野市内の小学校に呼びかけてリフレッシュプログラムを実施しました。台風19号被災支援募金を利用して行われました。ご協力に感謝いたします。

◆YMCA卒業の季節

東京YMCAで学んだ若者たちが次のステップに進んでいく季節です。新社会人としてスタートに立つ若者も大勢おります。YMCAの仲間として応援してください。国際ホテル専門学校3/12、社会体育・保育専門学校3/10、医療福祉専門学校3/11、高等学院3/14、にほんご学院3/19、TYISは6月が卒業式になります。

スピーチコンテスト報告

スピーチコンテストへご支援をいただき、感謝申し上げます。無事にコンテストを終了することができました。当日は、全学生からクラス内予選で選ばれた10名のスピーチを行いました。入賞者6名、残りの4名には参加賞が授与されました。東京多摩みなみワイズメンズクラブ賞は、「礼儀の国」についてスピーチした、中国籍の学生リ・コウミョウさん(下写



真：左から4人目)が選ばれ、8,000円のQUOカードが送られました。支援金の残り2,000円は参加賞として、やはりQUOカードの購入に充てさせていただきました。ありがとうございました。

今後の予定

3/9(月)第2例会

3/15(日)町田YMCA“希望の凧”(東日本大震災復興支援)

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯)090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30~20:00 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00~21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ